

天沼小だより

桐生市立天沼小学校

NO.18 R4年9月9日



つながれるって うれしいね!

先週、発熱症状を伴う体調不良や新型コロナウイルスの感染が疑われる事案が複数確認されたため、学校医さんや桐生市教育委員会と相談し、□年□組を5日間学級閉鎖としました。おかげさまで今週水曜日には再開することができ、多くの児童が元気に登校してきました。

学級閉鎖の間、子どもたちの様子を確認し家庭学習の連絡をしたり、学習を進めたりするために、タブレットを使ったオンラインの朝の会や読み聞かせ等の授業を行いました。画面越しに友だちや先生とつながることができ、子どもたちはとてもうれしそうでした。担任の先生もとてもうれしそうでした。

このような急な学級閉鎖や長い間学校に登校することができない場合などに備えて、各学年でタブレットの使い方などの準備を行っています。子どもたちの学びを止めないようにするために、工夫してできることから取り組んでいきたいと思えます。



【オンライン授業】



全国学力・学習状況調査の結果より その1

4月に6年生を対象に行われた全国学習状況調査の結果が返ってきました。今回は、生活面と学習面の国語についての結果をお知らせします。

【生活面】

○全国の平均よりも非常に高かった項目：☆多くの項目が高い値でした。

すごい!!

「朝食を毎日食べている」「毎日、同じくらいの時刻に寝ている・起きている。」

…日頃のご家庭での生活がしっかりしていることがわかります。

「自分には、よいところがある。」「先生はあなたのよいところを認めてくれている。」

「学校に行くのは楽しい。」「友だちと協力するのは楽しい。」

…自分の良さを信じ、たくましくのびのびと育てている子が多いことがわかります。

学校に行くのが楽しいと感じている児童が多いことはとてもうれしいことです。

「人が困っているときは、進んで助けている。」「人の役に立つ人間になりたい。」

「将来の夢や目標を持っている。」「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。」

「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。」

…思いやりのある子、将来の夢を持って挑戦しようとしている子が多いことがわかります。

○課題：

「1日当たりどのくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式ゲーム、携帯電話・スマートフォンを使ったゲーム）をしますか。」の回答が2時間以上と答えた児童が全国より非常に多かったこと。

→健康のためにも、少しゲームの時間を減らすこと、家庭でルールを決めて取り組めるといいですね。

【学習面 国語】

正答率が高かった問題の内容：

- ・登場人物の関係について書いてあることをもとにとらえること
- ・人物像を具体的に想像したり表現の効果を考えたりすること
- ・必要なことを質問して、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心をとらえること

正答率が低かった問題の内容：

- ・自分の考えや立場をはっきりとさせて考えを80字以内でまとめること
- ・文章に対する意見を伝え合い、良いところを見つけて100字以内で書くこと
- ・漢字で書くこと（反省・親しむ）

→字数制限のある作文に苦手意識があるようです。日頃の授業でも慣れさせていきます。漢字は意味や使い方を知りながら覚えていくと良いですね。

毎日の積み重ねが大切

